



中津川記者会同時配布資料
岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和5年9月13日(水) 岐阜県発表資料			
所属	担当課	担当者	電話番号
恵那県事務所	環境課	野原 勝樹	代表 0573-26-1111 (内線 215) FAX 0573-25-7129

中津川市^{おちあい}落合地内における土壤汚染について

東海旅客鉄道株式会社が、リニア中央新幹線第一木曾川橋りょうの工事に伴い発生した土壤を調査したところ、土壤汚染対策法に規定する土壤溶出量基準を超える「ヒ素」が検出されたため、昨日(9月12日)、同社から恵那県事務所に報告がありました。

1 報告内容

(1) 土壤調査地点

中津川市落合地内(工事現場から約1.3Km離れた工事発生土の仮置場)

(2) 調査結果の概要

【土壤溶出量調査】

項目	調査検体数	基準超過検体数	調査結果	土壤溶出量基準	基準超過倍率
ヒ素	1	1	0.015	0.01 mg/L 以下	1.5 倍

※その他の物質についても調査を実施していますが、基準超過はありません。

2 汚染の原因

自然由来による汚染の可能性が高いと考えられますが、現時点では不明です。
なお、周辺地域には、ヒ素を原料に使用する工場・事業場はありません。

3 今後の対応

(1) 地下水調査について

「岐阜県地下水の適正管理及び汚染対策に関する要綱」に基づき、中津川市の協力を得て、第一木曾川橋りょうの工事現場及び工事発生土の仮置場から自然河川により隔てられた地域を除く半径250mの範囲内にある家庭及び事業場を対象に、井戸水の利用状況調査及び水質調査を実施します。

(2) 事業者に対する指導について

汚染土壤の適正な管理等を行うよう指導しました。

～参考～

【ヒ素とは】

ヒ素はもともと自然界に存在しており、環境中から検出されていますが、これらは主に地質由来のものと考えられています

ヒ素の摂取による急性の中毒症状としては、めまい、頭痛、四肢の脱力、全身疼痛、麻痺、呼吸困難、角化や色素沈着などの皮膚への影響、下痢を伴う胃腸障害、腎障害、末梢神経障害が報告されています。また、慢性の中毒症状としては、ヒ素に汚染された井戸水を飲んだことによって、皮膚の角質化や色素沈着、末梢性神経症、皮膚がん、末梢循環器不全などが報告されています。

参考：化学物質ファクトシート-2012年版-（環境省）